



使用許諾 Astra Automation

NetApp
September 02, 2026

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/astra-automation-2310/reference/license_endpoints.html on September 02, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

使用許諾	1
Astra API (ACC) ライセンスエンドポイント	1
新しいライセンスを作成する	1
パラメータ	1
要求の本文	1
応答	3
応答	8
応答	8
応答	9
応答	9
エラー	10
用語の意味	10
すべてのライセンスを一覧表示	12
パラメータ	13
応答	14
応答	15
応答	15
応答	16
エラー	17
用語の意味	17
ライセンスを取得する	23
パラメータ	24
応答	24
応答	29
応答	29
応答	30
エラー	30
用語の意味	31
ライセンスを変更する	33
パラメータ	33
要求の本文	33
応答	37
応答	37
応答	38
応答	38
応答	39
エラー	40
用語の意味	40
ライセンスの削除	42

パラメータ	42
応答	43
応答	43
応答	43
応答	44
エラー	44
用語の意味	45

使用許諾

Astra API（ACC）ライセンスエンドポイント

ライセンスAPIは、アカウントにロードされたライセンスを表します。

新しいライセンスを作成する

POST /accounts/{account_id}/core/v1/licenses

作成するライセンス API リソースの希望値を示します。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path（パス）	True	包含するアカウントリソースのID • 例：{{.Account}}

要求の本文

作成するライセンス API リソースの希望値を示します。

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • "application/astra-license"
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"

Name	を入力します	必須	説明
割り当て	string	False	ライセンスが何に割り当てられているかを示すIDを含むJSON文字列。ライセンスが割り当てられている場合にのみ存在します。Astra Control Center ライセンスの場合、このフィールドにはアカウントIDを入力する必要があり、POST URIで指定されたアカウントIDと一致している必要があります。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠
deviceCredentialID	string	False	Credential APIに関連付けられたdeviceCredentialの識別子を含むJSON文字列。Astra Data Storeライセンスにのみ存在します。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠
licenseText	string	True	NetAppライセンスシステムから取得したライセンスJSONのbase64エンコード表現を含むJSON文字列。署名検証を可能にするため、これは元のバイトレベルの順序で提供されなければなりません。定義された値は次のとおりです： • base64 Encoded Data Schemaに準拠

Name	を入力します	必須	説明
メタデータ	"type_astra_metadata_update"	False	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

▼ リクエスト例

```
{
  "type": "application/astra-license",
  "version": "1.0",
  "allocation": "4185d09b-6687-4801-a832-c005a9d94f41",
  "licenseText": "ewogICAic3RhdHVzUmVzcCI6ewogMTYwNzAwIgp9"
```

応答

Status: 201, Returns the newly created license resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： "application/astra-license"

Name	を入力します	必須	説明
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： • UUIDv4スキーマに準拠
割り当て	string	False	ライセンスが何に割り当てられているかを示すIDを含むJSON文字列。ライセンスが割り当てられている場合にのみ存在します。Astra Control Center ライセンスの場合、このフィールドにはアカウントIDを入力する必要があります、POST URIで指定されたアカウントIDと一致している必要があります。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠
hostID	string	False	ライセンスが紐付けられているホスト識別子を含むJSON文字列。ライセンスがホストロックされている場合にのみ表示されます。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
deviceCredentialID	string	False	Credential APIに関連付けられたdeviceCredentialの識別子を含むJSON文字列。Astra Data Storeライセンスにのみ存在します。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
isEvaluation	string	True	ライセンスが評価版ライセンスであるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "true" • "false"
licenseProtocol	string	True	ライセンスから抽出されたライセンスプロトコルを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • スキーマで検証されていない文字列の内容
licenseText	string	True	NetAppライセンスシステムから取得したライセンスJSONのbase64エンコード表現を含むJSON文字列。署名検証を可能にするため、これは元のバイトレベルの順序で提供されなければなりません。定義された値は次のとおりです： • base64 Encoded Data Schemaに準拠
validFromTimestamp	string	True	ライセンスが有効になる日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
validUntilTimestamp	string	True	ライセンスが無効になった日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠

Name	を入力します	必須	説明
製品	string	True	ライセンスから抽出された製品文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
productVersion	string	True	ライセンスから抽出されたバージョン文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
productSN	string	True	ライセンスから抽出されたシリアル番号文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
機能	string	True	ライセンスから抽出されたパッケージ値を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
capacity	string	True	ライセンスから抽出された容量を含むJSON文字列。
capacity2を使用したチャ ンク アップロード署名要 求がサポートされるよう になりました。	string	True	ライセンスから抽出されたセカンダリ容量を含むJSON文字列。
アドオン	配列["アドオン"]	False	ライセンスに含まれるアドオンのリストを含むJSONオブジェクトのJSON配列。アドオンとは、将来発生する可能性のある特定の日付におけるライセンスの変更のことです。

Name	を入力します	必須	説明
メタデータ	"type_astra_metadata_update"	True	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

▼ 回答例

```
{
  "type": "application/astra-license",
  "version": "1.0",
  "id": "6db53b32-8417-5d3c-8ef0-552fc602c78f",
  "allocation": "4185d09b-6687-4801-a832-c005a9d94f41",
  "hostID": "99132549-e0c2-4203-9d1e-598628b4ff9b",
  "isEvaluation": "false",
  "licenseProtocol": "ASTRASDS-ENT-SUBS",
  "licenseText": "ewogICAic3Rh dHVzUmVzcCI6ewogMTYwNzAwIgp9",
  "validFromTimestamp": "2020-08-06T00:00:00.000000Z",
  "validUntilTimestamp": "2021-08-06T00:00:00.000000Z",
  "product": "Astra Control Center",
  "productVersion": "1.0",
  "productSN": "320000046",
  "features": "ASTRA-ENT-STD",
  "capacity": "4000",
  "capacity2": "0",
  "addons": [
    {
      "startDate": "2020-08-06T00:00:00.000000Z",
      "endDate": "2021-08-06T00:00:00.000000Z",
      "capacity": "4000",
      "licenseProtocol": "ASTRA-ENT-STD",
      "features": "p-nfs, dm-storage-policy-based-pvs-for-k8s, dm-spbm-based-vvols-for-vms, dm-storage-efficiency, dm-data-at-rest-encryption"
    }
  ]
}
```

```

    }
  ],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}

```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```

{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}

```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 409, Conflict

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidFields	配列["invalidFields"]	False	無効なリクエストボディフィールドのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/10",
  "title": "JSON resource conflict",
  "detail": "The request body JSON contains a field that conflicts with an idempotent value.",
  "status": "409"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata_update

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

アドオン

Name	を入力します	必須	説明
startDate	string	False	このアドオンが有効になる日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
endDate	string	False	このアドオンが無効になった日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠

Name	を入力します	必須	説明
機能	string	False	このアドオンに関連付けられた機能のリストを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 文字列の内容がスキーマによって検証されていません。
capacity	string	False	アドオンから抽出された容量を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • スキーマで検証されていない文字列の内容
licenseProtocol	string	False	このアドオンに関連付けられたライセンスプロトコルを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • スキーマで検証されていない文字列の内容

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

invalidFields

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なリクエストボディフィールドの名前
理由	string	True	リクエスト本文フィールドが無効な理由

すべてのライセンスを一覧表示

GET /accounts/{account_id}/core/v1/licenses

コレクション内の一致するすべてのリソースのJSON配列を返します。リクエストで個別のフィールドが指定されている場合、アイテムのJSON配列には、一致する各リソースに対して要求されたフィールドが、指定された順序で含まれます。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path（パス）	True	包含するアカウントリソースのID • 例： <code>{{.Account}}</code>
含める	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、どのフィールドを返すかを指定します。 URLの例 ： <code>"include=id"、"include=id,name"</code> OpenAPI の例： <code>"id"</code> • 例： <code>id、product</code>
制限（Limit）	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に返されるリソースの最大数を示します。 URLの例： <code>"limit=2"</code> OpenAPI の例： <code>"2"</code>

Name	を入力します	入力	必須	説明
フィルタ	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、リソースを返すためにどのフィールドを一致させる必要があるかを示します。 サポートされているオペレータは次のとおりです： • eq - 等号 • lt/gt - より小さい/より大きい • lte/gte - 以下/以上 URLの例 ： "filter=field%20eq%20%27value%27" OpenAPI の例 ： 「field eq 'value'」

応答

Status: 200, Returns a JSON array of all matching resources in the collection. If individual fields are specified in the request, the items JSON array will contain the fields requested for each matching resource in the order specified.

Name	を入力します	必須	説明
項目	配列[いずれか ： "license_1.0_get_response_body"、配列[]]	True	
メタデータ	"type_astra_metadata_list"	True	

▼ 回答例

```
{
  "type": "application/astra-licenses",
  "version": "1.0",
  "items": [
```

```
[
  "c8aa757a-5318-489f-8134-a2a1a6956a3e",
  "Astra SDS"
],
[
  "0f7cc03d-9afc-4192-af7f-b29ab24f8f2a",
  "Astra Enterprise"
]
],
"metadata": {
  "labels": [],
  "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
}
}
```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

アドオン

Name	を入力します	必須	説明
startDate	string	False	このアドオンが有効になる日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
endDate	string	False	このアドオンが無効になった日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠

Name	を入力します	必須	説明
機能	string	False	このアドオンに関連付けられた機能のリストを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 文字列の内容がスキーマによって検証されていません。
capacity	string	False	アドオンから抽出された容量を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
licenseProtocol	string	False	このアドオンに関連付けられたライセンスプロトコルを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata_update

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" type_astra_label "]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	

Name	を入力します	必須	説明
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

license_1.0_get_response_body

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • "application/astra-license"
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： • UUIDv4スキーマに準拠
割り当て	string	False	ライセンスが何に割り当てられているかを示すIDを含むJSON文字列。ライセンスが割り当てられている場合にのみ存在します。Astra Control Centerライセンスの場合、このフィールドにはアカウントIDを入力する必要があります。POST URIで指定されたアカウントIDと一致している必要があります。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
hostID	string	False	ライセンスが紐付けられているホスト識別子を含むJSON文字列。ライセンスがホストロックされている場合にのみ表示されます。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
deviceCredentialID	string	False	Credential APIに関連付けられたdeviceCredentialの識別子を含むJSON文字列。Astra Data Storeライセンスにのみ存在します。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠
isEvaluation	string	True	ライセンスが評価版ライセンスであるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "true" • "false"
licenseProtocol	string	True	ライセンスから抽出されたライセンスプロトコルを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • スキーマで検証されていない文字列の内容

Name	を入力します	必須	説明
licenseText	string	True	NetAppライセンスシステムから取得したライセンスJSONのbase64エンコード表現を含むJSON文字列。署名検証を可能にするため、これは元のバイトレベルの順序で提供されなければなりません。定義された値は次のとおりです： • base64 Encoded Data Schemaに準拠
validFromTimestamp	string	True	ライセンスが有効になる日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
validUntilTimestamp	string	True	ライセンスが無効になった日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
製品	string	True	ライセンスから抽出された製品文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • スキーマで検証されていない文字列の内容
productVersion	string	True	ライセンスから抽出されたバージョン文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • スキーマで検証されていない文字列の内容

Name	を入力します	必須	説明
productSN	string	True	ライセンスから抽出されたシリアル番号文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
機能	string	True	ライセンスから抽出されたパッケージ値を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
capacity	string	True	ライセンスから抽出された容量を含むJSON文字列。
capacity2を使用したチャ ンク アップロード署名要 求がサポートされるよう になりました。	string	True	ライセンスから抽出されたセカンダリ容量を含むJSON文字列。
アドオン	配列["アドオン"]	False	ライセンスに含まれるアドオンのリストを含むJSONオブジェクトのJSON配列。アドオンとは、将来発生する可能性のある特定の日付におけるライセンスの変更のことです。

Name	を入力します	必須	説明
メタデータ	"type_astra_metadata_update"	True	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

type_astra_metadata_list

Name	を入力します	必須	説明
続行	string	False	
カウント	番号	False	
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

ライセンスを取得する

GET /accounts/{account_id}/core/v1/licenses/{license_id}

JSON レスポンスボディに格納された License API リソースを返します。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}
license_id	string	path (パス)	True	リストするライセンスコレクションのID

応答

Status: 200, Returns the stored License API resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • "application/astra-license"
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"
ID	string	True	リソースのグローバル一意識別子。定義された値は次のとおりです： • UUIDv4スキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
割り当て	string	False	ライセンスが何に割り当てられているかを示すIDを含むJSON文字列。ライセンスが割り当てられている場合にのみ存在します。Astra Control Center ライセンスの場合、このフィールドにはアカウントIDを入力する必要があり、POST URIで指定されたアカウントIDと一致している必要があります。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠
hostID	string	False	ライセンスが紐付けられているホスト識別子を含むJSON文字列。ライセンスがホストロックされている場合にのみ表示されます。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63
deviceCredentialID	string	False	Credential APIに関連付けられたdeviceCredentialの識別子を含むJSON文字列。Astra Data Storeライセンスにのみ存在します。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠
isEvaluation	string	True	ライセンスが評価版ライセンスであるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "true" • "false"

Name	を入力します	必須	説明
licenseProtocol	string	True	ライセンスから抽出されたライセンスプロトコルを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
licenseText	string	True	NetAppライセンスシステムから取得したライセンスJSONのbase64エンコード表現を含むJSON文字列。署名検証を可能にするため、これは元のバイトレベルの順序で提供されなければなりません。定義された値は次のとおりです： base64 Encoded Data Schemaに準拠
validFromTimestamp	string	True	ライセンスが有効になる日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
validUntilTimestamp	string	True	ライセンスが無効になった日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
製品	string	True	ライセンスから抽出された製品文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容

Name	を入力します	必須	説明
productVersion	string	True	ライセンスから抽出されたバージョン文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
productSN	string	True	ライセンスから抽出されたシリアル番号文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
機能	string	True	ライセンスから抽出されたパッケージ値を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
capacity	string	True	ライセンスから抽出された容量を含むJSON文字列。
capacity2を使用したチャ ンク アップロード署名要 求がサポートされるよう になりました。	string	True	ライセンスから抽出されたセカンダリ容量を含むJSON文字列。
アドオン	配列["アドオン"]	False	ライセンスに含まれるアドオンのリストを含むJSONオブジェクトのJSON配列。アドオンとは、将来発生する可能性のある特定の日付におけるライセンスの変更のことです。

Name	を入力します	必須	説明
メタデータ	"type_astra_metadata_update"	True	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

▼ 回答例

```
{
  "type": "application/astra-license",
  "version": "1.0",
  "id": "6db53b32-8417-5d3c-8ef0-552fc602c78f",
  "allocation": "4185d09b-6687-4801-a832-c005a9d94f41",
  "hostID": "99132549-e0c2-4203-9d1e-598628b4ff9b",
  "isEvaluation": "false",
  "licenseProtocol": "ASTRASDS-ENT-SUBS",
  "licenseText": "ewogICAic3Rh dHVzUmVzcCI6ewogMTYwNzAwIgp9",
  "validFromTimestamp": "2020-08-06T00:00:00.000000Z",
  "validUntilTimestamp": "2021-08-06T00:00:00.000000Z",
  "product": "Astra Control Center",
  "productVersion": "1.0",
  "productSN": "320000046",
  "features": "ASTRA-ENT-STD",
  "capacity": "4000",
  "capacity2": "0",
  "addons": [
    {
      "startDate": "2020-08-06T00:00:00.000000Z",
      "endDate": "2021-08-06T00:00:00.000000Z",
      "capacity": "4000",
      "licenseProtocol": "ASTRA-ENT-STD",
      "features": "p-nfs,dm-storage-policy-based-pvs-for-k8s,dm-spbm-
based-vvols-for-vms,dm-storage-efficiency,dm-data-at-rest-encryption"
    }
  ]
}
```

```

    }
  ],
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}

```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```

{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}

```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

アドオン

Name	を入力します	必須	説明
startDate	string	False	このアドオンが有効になる日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
endDate	string	False	このアドオンが無効になった日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： ISO-8601 Date Time Schemaに準拠

Name	を入力します	必須	説明
機能	string	False	このアドオンに関連付けられた機能のリストを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 文字列の内容がスキーマによって検証されていません。
capacity	string	False	アドオンから抽出された容量を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
licenseProtocol	string	False	このアドオンに関連付けられたライセンスプロトコルを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata_update

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" type_astra_label "]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	

Name	を入力します	必須	説明
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

ライセンスを変更する

PUT /accounts/{account_id}/core/v1/licenses/{license_id}

保存されているリソース全体を、指定されたJSONリクエストボディに置き換えますが、ユーザーが変更できないキー値は保持します。

副作用

- ライセンス権限は、Entitlement APIを通じて確認できるライセンス権限を追加または統合するために再計算されます。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}
license_id	string	path (パス)	True	リストするライセンスコレクションのID

要求の本文

保存されているリソース全体を、指定されたJSONリクエストボディに置き換えますが、ユーザーが変更できないキー値は保持します。

副作用

- ライセンス権限は、Entitlement APIを通じて確認できるライセンス権限を追加または統合するために再計算されます。

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • "application/astra-license"
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"
ID	string	False	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： • UUIDv4スキーマに準拠
割り当て	string	False	ライセンスが何に割り当てられているかを示すIDを含むJSON文字列。ライセンスが割り当てられている場合にのみ存在します。Astra Control Center ライセンスの場合、このフィールドにはアカウントIDを入力する必要があります、POST URIで指定されたアカウントIDと一致している必要があります。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠
hostID	string	False	ライセンスが紐付けられているホスト識別子を含むJSON文字列。ライセンスがホストロックされている場合にのみ表示されます。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長さ：63

Name	を入力します	必須	説明
deviceCredentialID	string	False	Credential APIに関連付けられたdeviceCredentialの識別子を含むJSON文字列。Astra Data Storeライセンスにのみ存在します。定義された値は次のとおりです： • Astra識別子スキーマに準拠
isEvaluation	string	False	ライセンスが評価版ライセンスであるかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • "true" • "false"
licenseProtocol	string	False	ライセンスから抽出されたライセンスプロトコルを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • スキーマで検証されていない文字列の内容
licenseText	string	False	NetAppライセンスシステムから取得したライセンスJSONのbase64エンコード表現を含むJSON文字列。署名検証を可能にするため、これは元のバイトレベルの順序で提供されなければなりません。定義された値は次のとおりです： • base64 Encoded Data Schemaに準拠
validFromTimestamp	string	False	ライセンスが有効になる日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠

Name	を入力します	必須	説明
validUntilTimestamp	string	False	ライセンスが無効になった日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
製品	string	False	ライセンスから抽出された製品文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
productVersion	string	False	ライセンスから抽出されたバージョン文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
productSN	string	False	ライセンスから抽出されたシリアル番号文字列を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
機能	string	False	ライセンスから抽出されたパッケージ値を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
capacity	string	False	ライセンスから抽出された容量を含むJSON文字列。
capacity2を使用したチャ ンク アップロード署名要 求がサポートされるよう になりました。	string	False	ライセンスから抽出されたセカンダリ容量を含むJSON文字列。

Name	を入力します	必須	説明
アドオン	配列["アドオン"]	False	ライセンスに含まれるアドオンのリストを含むJSONオブジェクトのJSON配列。アドオンとは、将来発生する可能性のある特定の日付におけるライセンスの変更のことです。
メタデータ	"type_astra_metadata_update"	False	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

▼ リクエスト例

```
{
  "type": "application/astra-license",
  "version": "1.0",
  "allocation": "4185d09b-6687-4801-a832-c005a9d94f41",
  "licenseText": "ewogICAic3RhdHVzUmVzcCI6ewogMTYwNzAwIgp9"
}
```

応答

Status: 204, Indicates if the license resource was updated.

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 409, Conflict

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidFields	配列["invalidFields"]	False	無効なリクエストボディフィールドのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/10",
  "title": "JSON resource conflict",
  "detail": "The request body JSON contains a field that conflicts with an idempotent value.",
  "status": "409"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/1",
  "title": "Resource not found",
  "detail": "The resource specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

アドオン

Name	を入力します	必須	説明
startDate	string	False	このアドオンが有効になる日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠
endDate	string	False	このアドオンが無効になった日時を示すタイムスタンプを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • ISO-8601 Date Time Schemaに準拠

Name	を入力します	必須	説明
機能	string	False	このアドオンに関連付けられた機能のリストを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 文字列の内容がスキーマによって検証されていません。
capacity	string	False	アドオンから抽出された容量を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容
licenseProtocol	string	False	このアドオンに関連付けられたライセンスプロトコルを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： スキーマで検証されていない文字列の内容

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata_update

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" type_astra_label "]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	

Name	を入力します	必須	説明
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

invalidFields

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なリクエストボディフィールドの名前
理由	string	True	リクエスト本文フィールドが無効な理由

ライセンスの削除

DELETE /accounts/{account_id}/core/v1/licenses/{license_id}

指定された License API リソースを削除します。自動的にインストールされた評価版ライセンスは削除できません。

副作用

- ライセンス権限は、Entitlement API を通じて表示されるライセンス権限を削除するように再計算されます。削除前にこのシステムに自動的にインストールされた評価版ライセンスが存在していた場合、そのライセンスは自動的にシステムに再適用されます。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}
license_id	string	path (パス)	True	リストするライセンスコレクションのID

応答

Status: 204, Indicates if the license resource was deleted.

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/1",
  "title": "Resource not found",
  "detail": "The resource specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。